

令和 8 年度神奈川県ニホンザル管理事業の実施に向けた議論のポイント

1 群れ管理について

(1) 岡津古久集団

厚木市、伊勢原市をまたいで所在地する事業所付近が生息域となっており、周辺で被害が多発している。縣市合同で現地確認を行ったが、周辺が市街地で、追い上げが困難であるため、管理方針を「群れ管理のための個体数調整（適正配置とするための群れの除去）」に変更したいと考えています。

(2) T 1 群

ア 管理方針

管理方針は、地域計画案に沿い、「群れ管理のための個体数調整（適正規模とするための群れの縮小、維持）」を記載しています。

イ 地域個体群ごとの基本方針

「T 1 群が地域個体群の最後の群れとなった一方で、加害性が高く町からの群れの除去に向けた要望が大きいことから、集落環境整備や加害個体捕獲等の被害防除対策の推進と同時に、管理困難な群れとしての除去も含め、6 次計画に向けた今後の群れ管理の方向性についても検討していく。」との記載を検討しています。